

認定こども園 はぐくみの家 仰木星の子
令和7年度 施設関係者評価 報告書

1. 園の教育目標

<教育・保育方針>

- ・子ども一人ひとりを大切にする教育・保育
- ・子どもたちのより良い今と未来につながる生きる力を育む

<具体的な目標>

- ・主体的・意欲的に行動できる力を身に付ける
- ・遊びや活動を通して総合的な生きる力を育む
- ・社会の一員として望ましい資質（社会性）を育む
- ・基本的生活習慣の自立を育む

2. 施設関係者評価委員会の総評

令和8年3月5日に評価委員6名が同席の上公開保育を実施するとともに、今年度の本園における目標と取り組み状況の聞き取りを含めて施設関係者評価を行った。

はぐくみの家仰木星の子は、子ども一人ひとりの育ちを大切にしながら、安心して過ごせる温かな環境づくりに取り組んでいる施設であると感じました。日々の関わりの中では、子どもの思いやペースを尊重しながら丁寧な支援が行われており、落ち着いた雰囲気の中で子どもたちが安心して過ごしている様子がうかがえます。職員同士の連携も図られており、子どもの成長を見守りながら、それぞれの状況に応じた支援が行われている点が印象的でした。

また、保護者とのコミュニケーションを大切にし、子育てに関する悩みや不安に寄り添いながら信頼関係を築いている様子も感じられました。家庭との連携を図りながら子どもの育ちを支える姿勢は、保護者にとっても安心感につながっているものと思われまます。

さらに、地域との関わりを意識した取り組みも見られ、子どもや家庭だけでなく地域全体のつながりを大切にした場づくりが進められていると感じました。今後も、子どもの健やかな成長を中心に据えながら、家庭や地域とともに支え合う温かな拠点として、さらなる充実と発展を期待しています。